

LOOK & LOOK ルックルック 辰野高校

辰野高校は、普通科と商業科がある学校！

平成20年12月10日

新聞委員会
巣山・上田



県大会で活躍しています！



短期間の練習でも、努力が実って「金賞」を受賞できたときは涙が出るほど感激し、仲間たちへの感謝の気持ちでいっぱいでした。（吹奏）

人数は少ないですが、2回連続で県大会ベスト16になりました。

新入生の入部を心から待っています。（サッカー →）
サッカー部



女子バスケットボール部



県大会出場5人、北信越大会へは1人出場を果たしました。毎日の練習は辛くともお互い励ましあいながら努力しています。（陸上 →）

激戦を勝ち抜き、県大会に出場しました。初心者が多いため、全員がひとつになって粘った結果です。

今度は追われる立場の女子バスケ



女子ソフトテニス部

2年連続して県大会新人戦でベスト8に輝きました。その他にも県伊那大会優勝、甲信大会優勝、信越大会3位を納めました。（ソフトテニス）



祝

演劇部
第15回さやか祭
中澤先生
十山

11月の県大会で優秀賞を受賞し、来年8月の全国サマーフェスティバルへの出場を果たしました。また顧問のひとり中澤先生は創作脚本優秀賞を受賞しました。（演劇）

NHK全国学校音楽コンクール長野県大会に出場し「銀賞」受賞。また地域の音楽グループとの交流を積極的に行ってています。（声楽→）



声楽部



陸上部

商業科ってどんなとこ？

商業科の魅力をお伝えする「商業科ってどんなとこ？」第2弾は、就職内定した3年生に座談会をしてもらいました。中学生の皆さんには、高校進学を考えるうえで参考にしてください。

部活動が高校生活の支え

司会：皆さんは進路も決定し、高校生活もあとわずかとなりました。皆さんの高校生活は一言で言うとどんな毎日でしたか？

Y.Z：はい、部活と友達です。部活一色ではなく、いい友達がたくさんできました。

M.I：私は、部活で精神的な成長ができたと思っています。今考えると大変な毎日でしたが、自分に自信を持つことができました。



Y. Zさん（辰野中）は3年間、いや小学校からの9年間、柔道を続けてきました。卒業後は、地元辰野町の企業 株式会社IHIに内定しています。



A. Mさん（春富中）ピアノの練習は12年のキャリアの持ち主。クラシックからポップスまでをこなします。KOA株式会社に内定しています。

商業科は体験的な学習が多い

司会：商業科の勉強をふり返ってみてください。

Y.Z：僕はコンピュータの授業が良かったです。打つのも大分早くなりました。

M.I：社会に出てビジネス活動に使う文書もパソコンで作れるようになりました。

S.K：中学時代も数学は好きでしたが、商業科に入って数字に接する機会が増えました。ビジネスの世界も数字がつきもので、数字の持つ意味を知ることができました。

司会：3年生は「株式学習ゲーム」に取り組みますが、株価の動きから経済を考える勉強になりました。

A.M：私が買った株は全面安で、あるコンビニの会社の株が安定しているだけでした。

司会：秋以降は円高が進み、輸出関連企業の業績は軒並み落ち込んで株安に拍車がかかりましたね。

E.Y：本当に買っていたら、大損でした。普通科では学べない簿記や会計、電卓などの検定を受検できたのも商業科ならではです。将来、事務の仕事にも役立つんじゃないかと思います。

司会：E.Yさんは朝市の経験もありましたね。

E.Y：はい、おやきやワインカステラを販売しました。町の人たちとのテント準備・片付けや会話をしながらの販売は、とても楽しかったです。



辰野町の朝市に参加し、販売実習に取り組む商業科の生徒たち

商業科の授業内容（その2）

情報処理は、コンピュータのキーボードを見ないで入力する方法や、ビジネス文書の作り方写真加工、イラスト制作などを勉強します。



M. Iさん（東部中）は野球部マネージャーとして野球部の活躍を陰で支えました。伊那市の株式会社キツに内定しています。



S. Kさん（伊那中）は弓道、太鼓、イラスト部で活躍しました。卒業後はかんてんぱぱでおなじみの、伊那食品工業株式会社に内定しています。



E. Yさん（辰野中）は陸上部の中距離選手として県大会に出場しました。下諏訪町の日本電産サンキュー株式会社に内定しました。

